

令和7年度

宇都宮大学 共同教育学部 総合型選抜A（一般）試験問題

小論文

共同教育学部 学校教育教員養成課程 自然科学系 数学分野

令和6年11月2日（土）

9時00分～9時50分

【注意事項】

1. 監督者の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 監督者の指示に従って、「受験番号」を、解答用紙の受験番号欄に記入すること。
3. この冊子は、表紙（1ページ）と問題（2ページ）から構成されている。
問題には、2つの問がある。乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合は、
申し出ること。
4. 解答用紙は、1枚（両面）である。解答は、必ず枠内に記入すること。
枠外の記入は無効となる。
5. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

問題 以下の文章を読み、問に答えなさい。

この部分は、著作権の都合上、公開できません。

この部分は、著作権の都合上、公開できません。

(森田真生『計算する生命』による。なお、原文は縦書きである。設問の都合で原文を一部省略・改変したところがある。)

註 情報機関のこと。

問 1. 上記の文章では、現代における「計算」の有用性と危険性について論じられている。その有用性と危険性とは何かについて、100 字以内でそれぞれ要約しなさい。

問 2. 小学校段階から中・高等学校段階に至るまで、「計算」を学習する。中学校・高等学校数学科において「計算」を学ぶ価値とは何かについて、中学校数学科、高等学校数学科のいずれかの具体的な事例を交えながら、あなたの考えを 600 字程度（改行による空白，句読点を含む）で書きなさい。